

～ 市民の負託に応えうる  
開かれた議論に基づく  
公平公正な議会を目指して ～



2018.4.26 第49号

# 小 美 玉 市 議 会 だ よ り



## 橘小学校 入学式

### 目 次

- H30 年度 当初予算決まる P2～
- 第 1 回 定例会 議案審議結果 P4～
- 予算特別委員会 Q&A (当初予算を審査) P6～
- 常任委員会 Q&A (41 議案を審査) P8～
- 一般質問 (13 議員が市政を問う) P10～
- 視察報告ほか P17
- プレゼンツイズ、市民の声ほか P19



# 平成30年第1回定例会

## 平成30年度当初予算を含む55議案等を審議

平成30年の第1回定例会が3月2日から23日までの22日間の会期で開かれ、平成30年度の当初予算など55件（報告1件・条例21件・補正予算10件・新年度予算10件・その他8件・人事案件3件・請願1件・陳情1件）の議案等について審議しました。



※当初予算?・・・新年度が始まる前に、年度内（4月から翌年3月末まで）における収入と支出を見積もったもの。予算を成立させるためには議会の議決が必要となる。

### ●主な事業

(★は、ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業)

#### ★ふるさと寄附金事業

【事業費：7,918万円】

(新規)

#### ★女性活躍推進事業

【事業費：100万円】

(新規)

#### ★第1回全国ヨーグルトサミットin‘小美玉’

【事業費：4,543万円】

#### ★「夢先生」派遣事業

【事業費：290万円】

#### ★学校規模・学校配置適正化事業

【事業費：14億7,370万円】

#### ★玉里地区地籍調査事業

【事業費：5,627万円】

#### ★広域幹線道路整備事業

【事業費：12億5,902万円】

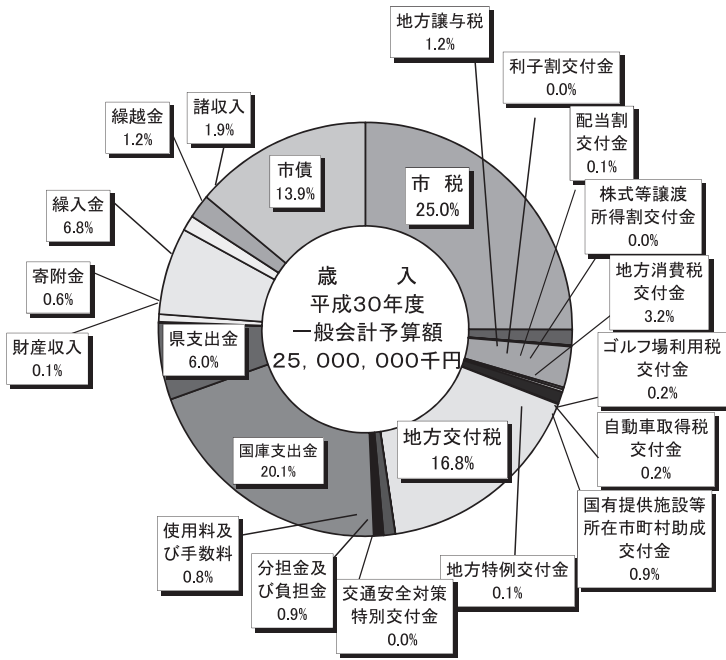
#### ★JR羽鳥駅及び駅前広場整備事業

【事業費：18億3,910万円】

### 全10会計

会計別	予算額	前年度比較		
		金額	増減率	
一般会計	250億0,000	14億1,300	6.0	
特別会計	国民健康保険（事業）	△13億0,905	△19.1	
	国民健康保険（直診）	128	0.9	
	後期高齢者医療保険	5,033	10.6	
	下水道	2億0,941	14.2	
	農業集落排水	△5億3,805	△66.1	
	戸別浄化槽	△5,727	△68.5	
	霊園	326	16.4	
	介護保険（事業）	2億5,069	7.0	
	介護保険（サービス）	△54	△14.7	
	小計	△13億8,994	△10.3	
企業会計	水道	収益的収入	1,218	1.5
		支出	△1,138	△1.4
	資本的	収入	5億3,218	457.0
		支出	4億7,764	59.8
	病院	収益的収入	△194	△1.0
		支出	△193	△1.0
	資本的	収入	0	0.0
		支出	1,009	18.2
小計	収入	5億4,242	46.1	
	支出	4億7,442	25.8	
歳入（収入）計	387億7,248	5億6,548	1.5	
歳出（支出）計	393億6,966	4億9,748	1.3	

(単位：万円・%、構成・増減率：△：減、小数点第2位を四捨五入)



一般会計

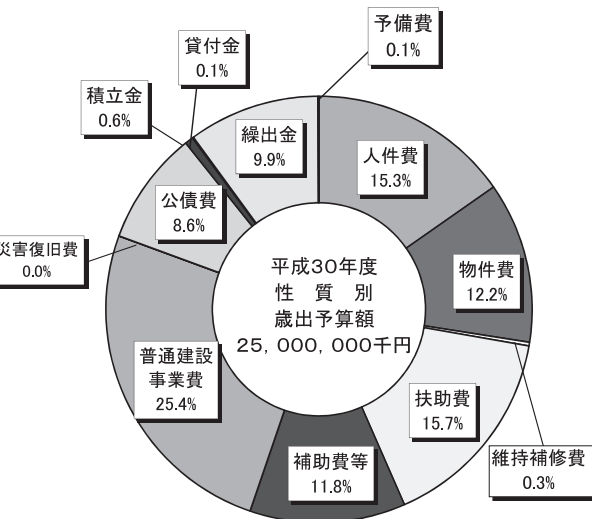
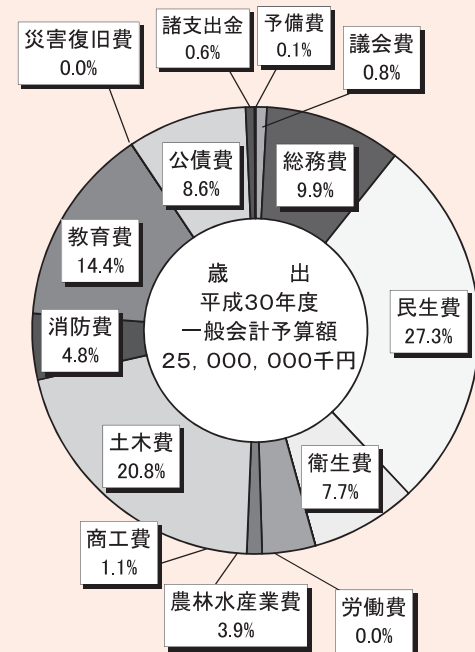
財源別	予算額		前年度比較	
	金額	構成	金額	増減率
自主財源	93億1,169	37.3	△5,102	△0.5
市税	62億5,338	25.0	5,487	0.9
繰入金ほか	30億5,831	12.3	△1億0,589	△3.3
依存財源	156億8,831	62.7	14億6,402	10.3
地方交付税	41億9,000	16.8	1億9,000	4.8
国庫支出金	65億3,271	26.1	4億2,092	6.9
市債	34億8,660	13.9	8億0,710	30.1
地方譲与税	3億2,200	1.2	0	0.0
交付金	11億7,700	4.7	4,600	4.1
歳入計	250億0,000	100	14億1,300	6.0

(単位: 万円・%、構成・増減率: △: 減、小数点第2位を四捨五入)

一般会計

目的別	予算額		前年度比較	
	金額	構成	金額	増減率
議会費	2億0,157	0.8	△41	△0.2
総務費	24億7,540	9.9	△3億9,768	△13.8
民生費	68億2,509	27.3	6,807	1.0
衛生費	19億1,896	7.7	2億3,985	14.3
農林水産業費	9億6,534	3.9	1,306	1.4
商工費	2億7,525	1.1	393	1.4
土木費	51億9,824	20.8	5億2,129	11.1
消防費	11億9,562	4.8	△5,611	△4.5
教育費	36億0,413	14.4	9億0,827	33.7
公債費	21億5,936	8.6	6,579	3.1
その他	1億8,104	0.7	4,694	35.0
歳出計	250億0,000	100	14億1,300	6.0

(単位: 万円・%、構成・増減率: △: 減、小数点第2位を四捨五入)



一般会計

性質別	予算額		前年度比較	
	金額	構成	金額	増減率
義務的経費	98億9,785	39.6	4,146	0.4
人件費	38億1,729	15.3	△9,038	△2.3
扶助費	39億2,120	15.7	6,605	1.7
公債費	21億5,936	8.6	6,579	3.1
投資的経費	63億4,200	25.4	13億2,257	26.3
普通建設費	63億4,200	25.4	13億2,257	26.3
その他経費	87億6,015	35.0	4,897	0.6
物件費	30億5,023	12.2	△2億3,320	△7.1
補助費等	29億5,034	11.8	2億0,401	7.4
繰入金	24億8,836	9.9	3,916	1.6
その他	2億7,122	1.1	3,900	16.8
歳出計	250億0,000	100	14億1,300	6.0

(単位: 万円・%、構成・増減率: △: 減、小数点第2位を四捨五入)

No	議案	結果
<b>■ 29年度 補正予算 (10件)</b>		
23	一般会計 (第4号)	[補正額] △6億5,973万2千円 [補正後額] 238億6,715万6千円
24	国民健康保険特別会計 (第4号)	[事業勘定 補正額] △2億7,302万9千円 [補正後額] 65億8,438万4千円 [直診勘定 (白河診療所) 補正額] △1,006万6千円 [補正後額] 1億3,499万円
25	後期高齢者医療保険特別会計 (3号)	[補正額] 634万6千円 [補正後額] 4億9,274万2千円
26	下水道事業特別会計 (3号)	[補正額] △5,467万2千円 [補正後額] 14億1,978万3千円
27	農業集落排水事業特別会計 (3号)	[補正額] △3,616万5千円 [補正後額] 7億6,845万4千円
28	戸別浄化槽事業特別会計 (3号)	[補正額] △2,752万9千円 [補正後額] 5,629万4千円
29	霊園事業特別会計 (2号)	[補正額] △540万円 [補正後額] 1,653万円
30	介護保険特別会計 (3号)	[事業勘定 補正額] 4,662万7千円 [補正後額] 37億4,234万9千円 [介護サービス勘定 補正額] 16万7千円 [補正後額] 504万7千円 [収益的支出補正額] △693万2千円 [補正後額] 7億8,170万6千円 [資本的収入及び支出補正額] (収入) 822万9千円 (支出) △11万9千円 [補正後額] (収入) 1億2,467万1千円 (支出) 7億9,798万3千円
49	一般会計 (第5号)	[補正額] 1,294万3千円 [補正後額] 238億8,009万9千円
<b>可決</b>		
<b>■ 30年度 当初予算 (9件)</b>		
33	国民健康保険特別会計	[事業勘定] 55億3,910万8千円 (前年度比: 19.1% ↓) [直診勘定 (白河診療所)] 1億4,464万5千円 (前年度比: 0.9% ↑)
34	後期高齢者医療保険特別会計	5億2,554万6千円 (前年度比: 10.6% ↑)
35	下水道事業特別会計	16億8,350万7千円 (前年度比: 14.2% ↑)
36	農業集落排水事業特別会計	2億7,613万3千円 (前年度比: 66.1% ↓)
37	戸別浄化槽事業特別会計	2,634万7千円 (前年度比 68.5% ↓)
38	霊園事業特別会計	2,314万3千円 (前年度比: 16.4% ↑)
39	介護保険特別会計 (事業勘定・介護サービス勘定)	事業勘定 38億3,251万4千円 (前年度比: 7.0% ↑) 介護サービス事業勘定 316万3千円 (前年度比: 14.7% ↓)
40	病院事業会計	[収益的収入及び支出] 収入 2億102万2千円、支出 1億9,306万8千円 [資本的収入及び支出] 収入 4,990万9千円、支出 6,546万1千円 *資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,555万2千円は、当年度分損益勘定留保資金により補てんするもの。
41	水道事業会計	[収益的収入及び支出] 収入 8億1,882万3千円、支出 7億8,127万9千円 [資本的収入及び支出] 収入 6億4,862万2千円、支出 12億7,574万円 *資本的収入額が支出額に対して不足する額 6億2,711万8千円は、消費税資本的収支調整額、過年度及び当年度 損益勘定留保資金により補てんするもの。
<b>可決</b>		
<b>■ その他 (8件)</b>		
1	第2次総合計画基本構想を定めることについて	小美玉市自治基本条例第13条の規定に基づき、H30からH39年度までの行政運営の最上位計画として基本構想を策定するもの
42	公の施設の広域利用に関する協定について (県央)	小美玉市と水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、茨城町、大洗町、城里町及び東海村の対象施設の変更に伴い、改めて協定を定めるもの
43	公の施設の広域利用に関する協定について (近隣)	小美玉市と石岡市、行方市及び茨城町の対象施設の変更に伴い、改めて協定を定めるもの
44	医療センター移譲先団体の決定について	移譲先団体を決定するもの
45	指定管理者の指定について	小美玉市小川海洋センターを管理する指定管理者を指定するもの
46	市道路線の廃止について	市道美1492号線を廃止するもの
47	和解について	修理不能とされた地域循環バスについて、時価額相当の損害賠償で解決するもの
48	和解について	損壊された下水道流量計について、時価額相当の損害賠償で解決するもの
<b>可決</b>		
<b>■ 人事案件 (3件)</b>		
1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	任期満了に伴い、柳澤 よしえ氏を再推薦するもの
2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	任期満了に伴い、長谷川 光男氏を再推薦するもの
3	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	任期満了に伴い、藤井 明良氏を再推薦するもの
<b>適任</b>		
<b>■ 報告 (1件)</b>		
1	専決処分の承認を求めることについて	地方自治法第179条第1項の規程に基づき、損害賠償に係る和解及び額の決定を専決処分したもの
<b>承認</b>		

## 平成30年第1回定例会 審議結果等一覧（全55件）

### 【賛否が分かれた議案】

No	議案に対する賛否 (賛成：○・反対：●・欠席：－)	議決結果	村田春樹	鈴木俊一	木村喜一	植木弘子	石井旭	幡谷好文	谷仲和雄	長島幸男	岩本好夫	福島ヤコビ	藤井敏生	小川賢治	大槻良明	関口輝門	笹目雄一	大和田智弘	戸田見成	荒川一秀	野村武勝
----	------------------------------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------

#### ■30年度当初予算（1件）

32	一般会計	可決	総額 250億円 (前年度比:6.0%↑)	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
----	------	----	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

### 【全会一致の議案等】

#### ■条例の制定・改正（21件）

No	議案	議決結果	内容
2	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	可決	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、介護保険法の一部改正により新たに制定するもの
3	産業活動の活性化及び雇用機会の創出に関する条例の制定について	可決	固定資産税課税免除期間を5年間とし、雇用奨励金制度を加えた条例を新たに制定するもの
4	戸別浄化槽管理条例の制定について	可決	戸別浄化槽設置事業の廃止に伴い、これまで整備した戸別浄化槽の管理を行うために必要な手続き方法を定めた条例を新たに制定するもの
5	公の施設の広域利用に関する協定の実施のための特例条例の一部を改正する条例について	可決	小美玉市海洋センターの名称変更に伴い、所要の改正を行うもの
6	部等設置条例の一部を改正する条例について	可決	行政組織機構の一部見直しに伴い、所要の改正を行うもの
7	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可決	人事院の給与勧告に伴い、所要の条例整備を行うもの
8	手数料条例の一部を改正する条例について	可決	地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴い、危険物施設に係る手数料を改正するもの
9	基金条例の一部を改正する条例について	可決	基金の目的を達成し残高を有しない基金を廃止し、また、公用又は公共用施設の整備事業の資金とする基金を統合し、かつ、小美玉市公共施設整備基金の目的及び処分事項の内容を変更するもの
10	基金条例の一部を改正する条例について	可決	基地周辺事業の推進に必要な資金を積み立てることを目的とし、再編関連訓練移転等交付金事業基金を設置するもの
11	基金条例の一部を改正する条例について	可決	現行の小美玉市本田昌也スポーツ振興基金の名称を改めるもの
12	国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決	国民健康保険法等の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
13	国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	地方税法等の改正及び国保制度の都道府県化により、所要の改正を行うもの
14	後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	可決	高齢者の医療の確保に関する法律の改正により、所要の改正を行うもの
15	介護保険条例の一部を改正する条例について	可決	介護保険法に基づく第7期介護保険事業計画のH30からH32年度までの介護保険料及び市町村特別給付の事業変更について改正するもの
16	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	可決	介護保険法及び関係政省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
17	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	介護保険法及び関係政省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
18	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	介護保険法及び関係政省令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
19	特殊入浴事業実施条例を廃止する条例について	可決	介護保険法及び障害者総合支援法に基づく訪問入浴事業への移行に伴い、本条例を廃止するもの
20	都市公園条例の一部を改正する条例について	可決	都市公園法施行令の改正に伴い、所要の改正を行うもの
21	消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	消防団員の活動業務に合わせ、費用弁償の一部を改正するもの
22	火災予防条例の一部を改正する条例について	可決	消防法令に関する重大な違反対象物について、法令違反の内容を公表するため所要の改正を行うもの

#### ■請願（1件）

2	空のえき「そ・ら・ら」イベントひろばヘドーム建設に関する請願書	継続	提出者：白根澤勝 紹介議員：岩本好夫
---	---------------------------------	----	--------------------

#### ■陳情（1件）

2	太陽光発電施設に関する陳情書	不議	提出者：大石英敏ほか花野井区さくら自治会 25名
---	----------------	----	--------------------------



# 平成 30 年度の当初予算を審査

## 予算特別委員会 Q & A

**H30 当初予算総額 393 億 6,965 万円 (1.3% 増)**

**うち、一般会計 250 億円 (前年比 6% 増)**



2 日間にわたり行われた予算特別委員会

### 市政全般・市民生活・消防

#### 防犯カメラの整備

**Q.** 5 年間で 50 台、この 5 年間の計画、またその防犯カメラの運用方法は？

**A.** 1 年間で 10 台程度を、設置場所は駅周辺、小学校の通学路、主要交差点、犯罪等の発生の恐れのある場所などを計画している。今後は設置にあたり警察と場所、台数などを協議して設置する。運用は防犯カメラ設置及び運用に関する要綱により、市で管理するが、基本的に映像は見ない。事件・事故が発生した場合、警察からの照会書に基づき確認してから、要請により映像を提供する。

#### ヨーグルトサミットの開催

**Q.** (仮称) ヨーグルトサミット開催の目的と効果？

**A.** ヨーグルトという小美玉市の特産物を活用しながら、小美玉市民のシビックプライド（小美玉市のすばらしさを再認識、小美玉市を思う心）を育み、小美玉市の発展につなげることを大きな目的として位置づけている。

#### 公共用バスの更新

**Q.** 公共用バスの更新の目安は？

**A.** 登録から 15 年前後の年数や走行距離等から判断して計画的に更新している。



▲小美玉市の公共用バス

### 教育・福祉・医療

#### 地域ケアシステム推進事業

**Q.** 地域ケアシステムの社会福祉協議会と行政の連携は？

**A.** 地域ケアシステムの対象は高齢者、障害者、子育ての親世代になっており、事案に対する関係課がチームを組んで、当該事案の解決に向けて協議している状況である。

医療福祉扶助費

Q. 医療福祉扶助費の全体的な増減の要因は？

A. 医療費の伸び率や対象者の増減によって変わってくる。

やすらぎの里

Q. やすらぎの里の運営状況は？

A. 事務棟・文芸棟・華道棟・茶道棟・書画棟の5棟の建物があり、市民のサークル活動や研修会、会議に活用されている。これまで以上に利用いただけるよう、利用者のニーズに応えられるようにしていく。



都市建設・産業経済

都市計画

Q. 立地適正化計画策定にあたり検討期間の半分が経過したが、進捗状況は？

A. 平成29年度は市上位計画の整理や現状分析、課題整理、将来人口推計及び将来人口密度の設定などと、現状及び将来人口の推計に基づく都市構造分析と立地適正化に関する基本的な方針の検討を行った。平成30年度は、都市機能誘導区域及び居住誘導区域に係る区域の検討を実施する予定。

空のえき「そ・ら・ら」のイベント運営

Q. イベント開催業務委託料が昨年と同額だが、内容に変更はあるのか？

A. 来年度も「牛乳まつり」、「玉子まつり」、「音楽祭」、「盆踊り大会」などの開催のほか、月1回の「円いち」などを予定している。

○「そ・ら・ら」は農と食をテーマとした地域再生の拠点なので、文化芸術ではなく、地場材料を使った料理コンテストや、市内農家の方が商業目的で活用できるイベントを実施してほしい。



▲牛乳まつり（空のえき「そ・ら・ら」）

■ 討論（1件）

● 議案第32号小美玉市一般会計予算

【反対】 限られた予算の中でつくられたものとは感じるが、市民にとって、何が大事か、どう使われるべきか、いま一度原点に帰って考えていただきたい。  
(福島議員)

【賛成】 経常的なコストを削減しながら、市にとって必要な施策・事業の着実な遂行を図るための予算と評価する。  
(谷仲議員)

3月定例会日程

日程	会議等の主な内容	傍聴
2日	本会議 開会、施政方針、議案上程	3名
7日	本会議 一般質問	4名
8日	本会議 一般質問	4名
9日	本会議 一般質問、議案質疑 広報特別委員会	10名
12日	予算特別委員会 百里基地・茨城空港対策特別委員会	—
14日	予算特別委員会	1名
15日	文教福祉常任委員会	—
16日	総務常任委員会	—
19日	産業建設常任委員会 議会運営委員会 全員協議会	—
23日	本会議 委員長審査報告、追加議案上程、討論、採決、閉会	1名



## 委員会審査Q&A

### 各委員会に付託された23議案を審査

本会議で付託された41件の議案等について、15日から19日にかけて行った各常任委員会で審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

#### 総務

#### 務

(委員) 島田 田川 本木  
長村 和 小岩 植

### 「火災予防条例の一部を改正」 防火対象物の法令違反の内容を公表

Q. 十分な周知説明は、具体的にどのような方法で行うのか？

A. 作成中の公表制度のリーフレットや広報紙・ホームページ等を活用し周知したい。今回の改正（平成31年4月1日施行）では、公表の対象とする建物は、飲食店、物品販売店、ホテル、病院など不特定多数の方が利用する建物。公表の対象となる違反は、法令により義務付けられている屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備がそれぞれ未設置のもの。公表する内容は、建物名称、所在地、違反の内容とする。



▲総務常任委員会の様子

### 徴収事務費の減額補正

Q. 徴収事務費の減額補正の要因は？

A. 徴収嘱託員が訪問徴収を行っていた事案について、完納したものの、自主納付に切り替わったものなど、徴収訪問先が減少したため。

### 職員ストレスチェック

Q. 職員ストレスチェックの判定と対応について？

A. チェックシートによって、ストレス度を判定。結果によってカウンセリングによる相談、重度の場合は専門の医師による所要の対応策等が指示される。

### 文教福祉

(委員)

口木川 田井 仲井  
関 鈴 荒 戸 藤 谷 石

### 認定こども園施設型給付費

Q. 認定こども園の概要と実態は？

A. 小美玉市は、幼保連携型のものが多くあり、利用児童数が増えている。現在、0歳から2歳児まで利用できるようになったことから、育児休業明けの方などの利用者が増加している。

Q. 今後の見込は？

A. 0歳から2歳は利用希望、保育ニーズが高まっているが、出生数が減少傾向にあり、現在の利用定員の中で入所は賅える見込みであるが、状況に応じて対応を検討していく。

### 小学校建設事業

Q. 小学校建設事業の状況？

A. 小川南小学校は、平成31年4月の開校を目指し、2月末の進捗率は18・7%で予定どおり進んでいる。

玉里地区は、基本設計が完了し、来年度に実施設計の検討に入る。

(仮称) 野田・上吉影・下吉影小学校は、小・中学校規模適正化実施計画では、小川北中学校周辺に統合小学校の建設を計画したが、建設準備委員会で議論を重ね、小川北中学校の敷地に義務教育学校として平成35年4月に開校する予定。

Q. 繰越明許費の内容は？

A. (仮称) 野田・上吉影・下吉影小学校統合小学校建設工事の基本設計業務委託料。



▲文教福祉常任委員会の様子



## 産業建設

(委員) 谷村 村目 槻島  
幡木 野笹 大福

### 広域幹線道路整備

Q. 栗又四ヶ線の進捗状況は？

A. 一部関係地権者との用地交渉が難航しており、今後もご理解いただけるよう鋭意努力していく。工事については栗又四ヶ地内で一部工事を進めており、今後も用地買収が済んでいる場所から実施していく予定。

### 移住促進住宅取得補助金

Q. 平成29年度の実績は？

A. 新築が5世帯、新築の購入で建売住宅の購入が2世帯、中古住宅の購入が3世帯、中古住宅の購入と改修が2世帯で合計12件。

### 浄化槽事業

Q. 市設置事業から、市補助事業に変更になるが維持管理についての考えは？

A. 維持管理については個人の責任において実施することになるが、指導的役割で行政も関わっていく。



▲産業建設常任委員会現地調査の様子  
(（仮称）石岡小美玉スマートICアクセス道路  
国道6号線竹原地内)

### 3月定例会の議案に対する主な質疑（2人2件）

●議案6号小美玉市部等設置条例の一部を改正する条例について  
(谷仲議員)

Q. 総務課へ新設される行革推進系の業務内容を聞く。

A. これまで同様に行財政改革の推進を担う。具体的には、行財政改革の推進ほか、行政評価、地方分権の推進、指定管理者制度及び民間活力導入の推進、公共施設等総合管理計画の進行管理など。

●議案23号平成29年度小美玉市一般会計補正予算  
(福島議員)

Q. 放課後児童対策事業の臨時職員賃金が減額となった理由は？

A. 当事業のニーズは高いと思うが推進対策は充分か？

A. 予算編成時に、国から示された学童保育の一定の水準を確保するための予算を確保したが、予想される児童の受入等により指導員の勤務時間、人員の配置を十分に懸案し補正を行った。

Q. 放課後子ども教育推進事業の臨時職員賃金増の説明を。

A. コーディネーター2名を配置して実施しているが、コーディネーターの業務は多岐に渡り、本来の業務のほかに、指導員からの相談や本市事務局と各小プランとの調整業務やミーティングには必ず参加するなど勤務の幅が広がっていることから補正を行った。

### 豆知識

●質疑とは？

議案等の説明がなされた後に、提出者に対して疑問点などを尋ねることです。また、議案のほかに委員長報告などに対して質疑が行われます。なお、質問と違い自分の意見を述べることはできません。

●討論とは？

採決の前に、議題となっている案件に対して賛成・反対の意見を表明することですが、意見の異なる人を自分の意見に同調させるという意味も含んでいます。

●動議とは？

主に会議の進行や手続きに関し、議員から議会に対して又は委員から委員会に対してなされる提議で議会又は委員会の議決を経るべきものとなります。通常これらは口頭で行われるのに対し、原案に対する修正の動議等は、案を備え、文書で議長に提出することとなっています。

※移住促進住宅取得補助金とは・・・小美玉市へ移住する方の住宅の取得に要する経費及びその他移住に伴い発生する経費に対する補助制度。

# 市民の声を市政に

## 一般質問とは

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？



質問議員 13 名 質問 44 項目

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| ◇関口 輝門 (10 ページ) | ◇石井 旭 (11 ページ)  |
| ◇長島 幸男 (11 ページ) | ◇植木 弘子 (12 ページ) |
| ◇小川 賢治 (12 ページ) | ◇木村 喜一 (13 ページ) |
| ◇村田 春樹 (13 ページ) | ◇福島ヤヨヒ (14 ページ) |
| ◇谷仲 和雄 (14 ページ) | ◇戸田 見成 (15 ページ) |
| ◇鈴木 俊一 (15 ページ) | ◇幡谷 好文 (16 ページ) |
| ◇荒川 一秀 (16 ページ) |                 |

- ▲ 本庁舎の1階ロビーと3階の議場前、各総合支所の1階ロビーにTVモニターを設置しています。
- ※ 会議録（一般質問の詳細など）は、市議会のホームページから簡単に閲覧・検索できます。なお、今定例会の会議録の公開は6月頃の予定です。



## 国による生産調整（減反）は廃止、市の対応は

### 従来通り、交付金・補助金の予算確保に努める

#### 関口輝門

**Q** 本市の農業は基幹産業として位置づけている。総合計画に沿って推進を図っているが ①減反廃止に伴う水田転作の対応策。②農地中間管理事業の現状と成果。③耕作放棄地等の解消成果と現況。④高齢化と後継者の減少による農業従事者の現状と対策、等々伺う。

**A** 産業経済部長 ①減反が廃止とはならない。引き続き需要に応じた生産を推進する。飼料用米など新規需要米に対する市交付金等は従来どおりである。②持続可能な農業維持のため農作業の効率化が不可欠で、農地の集積は作業の効率化に有効である。貸し出し状況は、283人の地権者から696筆、182ヘクタールの現況である。③国の耕作放棄地再生利用交付金や荒廃農地利用促進交付金を活用し、耕作放棄地の解消と担い手農家の規模拡大を図っている。今までに119筆、30・7ヘクタールが再生された。④本市の農業従事者は、2861戸（平成22年）から5年後には2518戸と12%減少、65歳以上の経営者の割合は45%から52%と、高齢化も進行している。農業者全体に占める45歳未満の農業者は、3.5%から3.9%と増加している。国の就農給付などの効果により、後継者の確保は進んでいる。今後の担い手対策は、農協や農業公社、農業委員会などと連携して、地域ぐるみで取り組んでいく。

**【その他の質問】**

○人口減少対策について  
①ダイヤモンドシティ・プロジェクト（総合戦略）の実践的成果の実態は。  
②人口動態の推移に拘る自然動態と社会動態の状況は。  
③移住・定住の促進に拘る推進策・応援策及び現状は。  
④出会の場の創出に拘る推進策及び実践対応は。  
⑤高齢者福祉施策は。





総合防災訓練を学区ごとに実施をしては

防災意識を高めるため、より実践的な訓練を目指す

石井 旭

Q 総合防災訓練の結果と課題について

参加者を集めるため、時期の見直し、中学生など学校や地域の防災訓練の実施、シエクアウト訓練や図上訓練を提案する。

A 危機管理監 防災訓練の開催の方法や会場地の選定など、区長会、関係団体や協力機関のご意見を伺い、より多くの方が参加できる訓練を計画する。ご提案の訓練も含め、防災意識を高め、災害時に対応できるように、より実践的な訓練を目指して計画していきたい。

Q 1月22日の豪雪に対する対応状況と危機管理体制について

①市道への除雪対応、通路の優先順位は？  
②建設業協会との連携内容は？  
③公用車のスタッドレスタイヤ装着率は？  
④災害警戒本部は設置されたのか？



▲ダンボールベッドの作成体験（防災訓練にて）

A 危機管理監 ①優先順位は、主要な道路、凍結のおそれのある箇所や坂道等を第一に、次に通路のほか交通量の多い箇所等の対応をした。

②小美玉市建設業協会との災害協定に準じ、協会加盟の建設業者が中心となり、ボランティアで融雪材散布や除雪作業を行っていた。

③公用車（消防本部、消防団を含む）の冬用タイヤの装着状況は、227台のうち63台、28%の装着率。なお、消防本部の緊急車両はすべて冬用タイヤを装着している。

④大雪警報発令後、警戒本部を設置し、消防本部や石岡警察署と体制の確認を行ったほか、警報解除まで職員が待機した。

基地（防衛省）からの交付金・補助金の更なる活用を

各種施策・事業を積極的に推進していく

長島 幸男

Q 交付金・補助金を有効活用して、生活環境の整備を。

A 都市建設部長 小美玉市総合計画等に基づき基地周辺地域の生活環境の向上を図るため、補助金・交付金を有効活用しながら、今後も各種施策・事業を積極的に推進していく。

【要望】

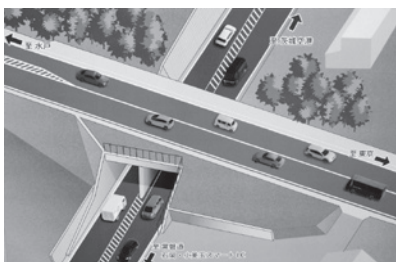
\*交付金・補助金についての基本的な考え方として、周辺地域にこれまでと同様、重点的に充てていただきたい。

Q NHK放送受信料の制度見直しについて伺う。

A 都市建設部長 本市への情報提供については昨年秋頃あり、本市としては強く反対をし、継続を申し入れたが、防衛省が見直しを決定し今年関係世帯に通知お知らせしている状況である。本市が独自で実施している基地周辺地域へのテレビ・電話障害対策費を含む補助金については、今後も継続して助成していく。

Q 茨城空港・百里基地周辺の道路整備状況について。

A 都市建設部長 空港アクセス道路については、現在95%以上の用地を取得し、国道6号をはじめ市道や水路と交差する箇所のボックスカルバート工事や園部川に架かる橋梁工事、用地取得が完了した箇所は、6割以上の区間において地盤改良工事や道路改良工事を実施している。また、市道小115号線は、百里基地正門前までの一部未整備区間が、地権者の協力が得られ、来年度、早期に全線開通できるよう進めていく。



▲国道6号立体交差部イメージ（仮称）石岡小美玉スマートICアクセス道路（竹原地内）

## 就学支援金の入学前支給を求める

### 早期開始に向けた準備を速やかに進める

植木 弘子



**Q** 就学援助制度について  
国の補助金交付要綱の改正に従い、「準要保護児童生徒」を対象とする「新入学児童生徒学用品費」の入学前からの支給を求める。

**A** 教育部長 受給認定を受けている小学6年生（平成30年度に中学1年生になるお子さん）の保護者を対象に、今年度中に支給出来るよう準備を進める。新小学1年生も、周知や申請の方法等を整理し、早期開始に向けた準備を速やかに進める。

**Q** 中高生のひきこもりの実態調査について

**A** 実態調査は「どのような支援が求められているか」「長期化を防ぐにはどうすれば良いか」きめ細かく効果的な対策に繋げるうえで、意義は大きいと思う。市独自の実施を求める。

**A** 福祉部長 本人だけでなく親や兄弟など、家族も巻き込む深刻な問題と捉え、早期の把握と支援が図られるよう努める。

**Q** 公共施設駐車場へマタニティマークの設置について

**A** 店舗等に補助金を出し設置への推進を図っているが、公共施設駐車場に率先して設置すべきではないか。

**A** 総務部長 「思いやり駐車場」の看板設置に向け、前向きに検討する。

【その他の質問】

**Q** ヘルプマーク・カードの導入について

**A** 窓口の聴覚障害者への対応について「耳マーク」の設置を求める

## 小川小・橘小の統廃合後の利活用推進方法は

### 市の発展・地域の活性化につながるよう検討する

小川 賢治



**Q** 学校統合で廃校となる校舎の利活用について  
組織体制（所管部署）、利活用推進方法についての市の考えは。

**A** 市長公室長 新たに総務部総務課内に設置する行革推進係が所管し、学校跡地利活用の推進は、地域住民の皆様のご意見も伺い、市の発展・地域の活性化につながるよう、様々な利用形態や民間活力の導入なども含めて検討したい。

**Q** 個別具体的な利活用案がすでに提案されているか。

**A** 市長公室長 職員からの提案として小川小では「小川公民館・図書館の移転」「小川資料館・玉里史料館の集約移転」など、橘小では、体育館とグラウンドを「スポーツ少年団や高齢者がスポーツ利用する」など、NPO法人、大学関係者から、絵画保管施設、ドローン訓練施設などの提案があった。

**Q** 教育行政について  
公立幼稚園の経営の現状は。

**A** 教育部長 地域により、幼稚園の運営形態は異なりますが、幼稚園教育要領に基づく教育の提供に努め、広く幼児教育を受けられる機会を提供し、より質の高い教育の確保に努める。

**Q** H30年度竹原幼稚園が休園となるが、次年度以降、休園とならないよう預り保育を提案する。

**A** 教育部長 少子化や女性の社会進出などを勘案し、預り保育を始めとした子育て支援、就学前の幼児教育など、総合教育会議や子ども子育て会議、関係部署と連携を図り進めたい。



▲ H30 休園となった竹原幼稚園





## オリジナル・ナンバープレートの早期導入を

### 走る広告塔として効果を期待 総合的に検討する

木村 喜一

**Q 公共施設等総合管理計画について。**  
**A 企画財政部長** 学校適正化における跡地並びに空き施設の活用について協議・検討を行った。

**Q 教育格差の是正の為に公の塾「地域未来塾」の早期開設を強く要望する。**  
**A 教育部長** 実施方法や実施場所など課題もあるが、本市にふさわしい地域未来塾のあり方を検討し、しっかりと取り組んでいきたい。

**Q 本市オリジナル、ナンバープレートの早期交付を望む。デザインや形状は市民のアイデアを活用すべき。**  
**A 総務部長** 「地域の愛着を深めることのできるもの」であり、「走る広告塔」として、市のPR効果が期待できると認識しているが、既存ナンバーの残枚数やオリジナルナンバープレートの必要意義、予算等総合的に検討したい。

**Q 空港アクセス道路沿線の高度な土地利用が期待されているが用途地域指定や地区計画の策定等、政策調整の方向性は。**  
**A 市長公室長** 農振地域の一部見直しを図るとともに、政策調整会議を中心として計画の策定を視野に、引き続き打開策を探っていく。

**Q 農業における労働力の将来的な確保について。**  
**A 産業経済部長** 市、農協などの関係機関が連携し、本市の農業振興に繋がる新たな仕組みを構築しサポーター制度の拡充に努める。

**Q 行政区の課題や支援策・統一した指針の策定を。**  
**A 市長公室長** 本市の地域性に合った行政区のあり方、防犯灯の経費負担の考え方も含め、統一した指針等を検討したい。

**Q 羽鳥駅周辺整備事業で実施したサウンディング型市場調査の結果は。**  
**A 都市建設部長** 4事業者から参加希望がありサウンディング対話を実施した。3月末までに公表できるよう進める。今回の市場調査の結果を貴重な参考データとして生かし、羽鳥駅東口市有地の活用案や公募条件等の整理を進める。

**Q 羽鳥駅周辺整備事業を絡めた羽鳥駅高速バス停留所設置を。**  
**A 都市建設部長** 羽鳥駅橋上化、東西自由通路及び東西駅前広場の整備、そして東口市有地の活用を最優先に推進しながら、羽鳥駅への高速バス停留所設置の可能性について、改めて高速バス運行事業者やJRなど関係機関との情報交換や働きかけを積極的に行っていきたい。



## 羽鳥駅周辺整備事業を絡めた高速バス停留所設置を

### 働きかけを積極的に行っていく

村田 春樹

**Q 羽鳥駅橋上化、おくれはないのか。**  
**A 都市建設部長** 計画どおり平成31年度中の供用開始を目指して進める。



▲工事が進む羽鳥駅

**Q 特定不妊治療助成金について。結婚から子育て、さらには教育と道順をつくるのであれば、子を授かるための応援も必要ではないか**  
**A 保健衛生部長** 特定不妊治療は、高額で経済的な負担も大きく、加えて、身体的、精神的な負担も大きなことから、助成金額の増額あるいは男性不妊治療に対して追加の助成などを検討していきたい。

**Q 羽鳥駅周辺整備事業を絡めた羽鳥駅高速バス停留所設置を。**  
**A 都市建設部長** 羽鳥駅橋上化、東西自由通路及び東西駅前広場の整備、そして東口市有地の活用を最優先に推進しながら、羽鳥駅への高速バス停留所設置の可能性について、改めて高速バス運行事業者やJRなど関係機関との情報交換や働きかけを積極的に行っていきたい。

**Q 都市建設部長** 4事業者から参加希望がありサウンディング対話を実施した。3月末までに公表できるよう進める。今回の市場調査の結果を貴重な参考データとして生かし、羽鳥駅東口市有地の活用案や公募条件等の整理を進める。

**Q 都市建設部長** 羽鳥駅橋上化、東西自由通路及び東西駅前広場の整備、そして東口市有地の活用を最優先に推進しながら、羽鳥駅への高速バス停留所設置の可能性について、改めて高速バス運行事業者やJRなど関係機関との情報交換や働きかけを積極的に行っていきたい。

## 「市職員の働き方改革は」

業務の合理化により月平均3時間勤務時間が減少

福島ヤヨヒ



**Q** 市報等はすべての家庭に届けられているか、また市民の声の欄の充実を。

**A** 市長公室長 行政区加入者が減少する中では郵送や新聞折込を検討するが、コンビニや公共施設において入手しやすくしている。HPからも閲覧でき、若い世代への情報発信を行っている。近隣の情報も得ながら市民に親しまれる紙面づくりをしていきたい。

**Q** 市包括センターを一本化はできないのか。緊急時の対応は充分か。子どもの貧困対策と子ども食堂の設置を。

**A** 福祉部長 設置主体の一元化と社協など民間企業の協力のもと、相談支援体制の構築に努める。貧困対策は保護者の就労機会の確保支援や、学習支援に向けた調査、内容を検討中。子ども食堂についても検討していきたい。

**Q** 公共施設の不審火災対策と消防団員の消防車運転免許取得補助を。

**A** 消防長 啓発活動、警ら活動の強化を実施していきたい。免許取得に対しては準中型免許が必要な車両が21台、中型

免許が必要な車両が5台あり、財政部局とも協議・検討し、消防団員の活動しやすい環境づくりをしていきたい。

**Q** 玉里総合支所のエレベーター設置の進捗状況と安心して駐車できるスペースの確保を。

**A** 玉里総合支所長 バリアフリー対策の改修でエレベーター設置と3階の改修工事を7月から着手、年度内完成を目指す。駐車場は1台ごとのスペースが標準のスペースと比べ若干狭く、40台が駐車できるが、近くの公共施設の敷地等も考慮して、積極的に検討する。

**Q** 職員の働き方改革と残業対策はどのようになっているか。

**A** 総務部長 国の議論や方針だけではなく、市独自に業務の効率化を図り、毎週木曜日をノー残業デーとし、課内の協力体制構築に努めた。業務の合理化により月平均3時間勤務時間が減少した。今後も職員の仕事と生活の調和を図っていく。

**【その他の質問】**  
**Q** 国保税、水道事業、循環バスについて

## 市内小・中学校教職員の超過勤務時間是正は

実態を的確に把握し、是正に向け具体的な目標設定を行う

谷仲和雄



**Q** 市内小・中学校教職員の超過勤務時間の状況について。

**A** 教育長 H29年10月の調査結果から、月80時間以上が小学校15%、中学校61%となっている。市教委として、まず、勤務実態を的確に把握した上で、国や県、他市町村の動向を踏まえ、本市の実態に合わせた具体的な目標を設定し、超過勤務時間縮減や教職員の負担軽減につながる効果的な方策を示していく。

**Q** 男女共同参画への取り組みと成果、今後の展開を聞く。

**A** 市長公室長 市では、フォーラム・セミナーの開催や啓発活動、各種媒体での情報発信など施策推進に取り組んできた。成果として「男女共同参画推進フォーラム」の参加者数並びに男性参加者の割合が年々増加するなど、男女共同参画に対する男性の理解及び意識の向上が図られている。H30年度

には女性のリーダーシップ開発講座の開催など、従来の事業と併せて施策を推進するとともに仕事と生活の調和を実感できるワークライフバランスの構築を目指す。



▲男女共同参画推進フォーラム

**Q** 公共施設等総合管理計画実施計画策定時の基礎資料となる施設台帳の整備状況を聞く。

**A** 企画財政部長 財産管理のための施設台帳は整備されているが、一元管理された施設整備に関する管理台帳が整備されていないことから、実施計画策定に向けて、関係部署との調整を図りながら検討する。





小美玉市はこのままで発展出来るのだろうか？

さまざまな課題の克服に努める

戸田見成

**A 市民生活部長** ①職員を派遣し、連携しながら、事業を進めている。②地元住民のご意見が反映されるよう鋭意努力する。

**Q 広域ごみ処理行政について。**  
 ①組合との連携はできているのか。  
 ②厚生福祉施設（地域還元施設）について当市の考えは明確なのか。

**A 企画財政部長** ①交流人口の増加を図ることで、市民のシビックプライドが育まれていくと感じている。②内部評価後に外部委員会等で協議され予算に反映していきたい。

**Q 税金が無駄使いされていないか**  
 ①特にイベント事業が行われているが成果が出ているのか。  
 ②行政の評価活動が行われていると思うが、正しく行い成果は出ているのか。

**A 企画財政部長** ①第2次総合計画基本構想に5つの基本目標を定めた。②職員の能力と意欲の向上を図ることができる人事体系を構築していく。

**Q 小美玉市の行政は時代の流れにのれていますか。**  
 ①最重要の目標がみえな  
 いが。  
 ②行政執行のための組織は能力を發揮できますか。

**A 産業経済部長** ①商工会・観光協会を組織化し、行政と連携の基に振興の強化を図っている。②優遇措置として、緑地率の緩和や固定資産税の課税免除期間を5年間へ拡大し、雇用奨励金制度を盛り込んでいる。

**Q 経済振興計画・企業誘致について。**  
 ①商業・工業・観光等の振興策をもっと積極的に進めるべきと思うが。  
 ②企業誘致政策を確固たるものにすべきと思うが如何に。



世界湖沼会議への本市の取り組みは

関連イベントを計画している

鈴木俊一

**A 総務部長** 市民サービスの担い手として責任を

**Q 市職員のコスト意識とモチベーション向上は。**  
 託して管理している。  
**A 市民生活部長** 八幡池は湿原の状況にあり、県内でも希少種とされる生物等が確認されているので、その点に注意して、行政財産として状況をよく知る地元業者に業務委託して管理している。

**Q 水質汚濁防止・霞ヶ浦浄化対策についての取り組みは。**  
**A 市民生活部長** 水切りネットなどの水質浄化用品の配布をしている。

**Q 市総合計画では、自然環境の保全と循環型社会の形成がうたわれており、持続可能な社会への転換がはかられているが、ごみの減量化は。**  
**A 市民生活部長** 生ごみを堆肥化する支援と、集団資源ごみ回収を支援することで減量化を図っていく。

**A 企画財政部長** 平成18年に公共下水道事業について委員会を開催した以外、今日まで開催されていない。今後の予定というところで示させていただいた。

**Q 先後地区の市有地について、有効活用をとの声と、環境保全を望む声があるが、それについて公共事業再評価委員会を行うということであったが、どうなっているか。**  
**A 企画財政部長** 平成18年に公共下水道事業について委員会を開催した以外、今日まで開催されていない。今後の予定というところで示させていただいた。

**Q 救急車・消防車の通報から現場到着までの平均時間は。**  
**A 消防長** 救急車は、平均7分41秒、全国平均は8分50秒で、火災は、平均9分となっている。

**Q 市総合計画では、自然環境の保全と循環型社会の形成がうたわれており、持続可能な社会への転換がはかられているが、ごみの減量化は。**  
**A 市民生活部長** 生ごみを堆肥化する支援と、集団資源ごみ回収を支援することで減量化を図っていく。

全国ヨーグルトサミット in 小美玉で地方創生を

各種団体と連携のもと、成功に向けて前進する

幡谷好文



Q 今年10月に全国ヨーグルトサミットが小美玉市で開催されるが、事業内容とその準備について。

A 企画財政部長 サミットは、ビジネスサミットとイベントサミットの2本立てで開催予定。先進自治体、企業の事例発表や情報交換会、ビジネスマッチング事業などを想定している。また、全国のご当地ヨーグルトを集めた試食即売会や参加自治体、企業等の展示即売会などを柱に企画をしている。現在は、実行委員会開催に先立って市内各分野の青年層が集い、企画、提案を行っているところ。

Q 小川南小学校スクールバス運行計画はどのように検討されているか。

A 教育長 運行計画は、小美玉市立小中学校規模配置適正化実施計画に基づき、統合準備委員会の行った調査検討をもとに協議を行っている。スクールバス支援対象は、遠距離通学とした3キロ以上の児童としたが、通学班体制や安全対策等、距離のみで画一的に整理することができないことから利用範囲は3キロ以上の行政区とした。また、利用者の負担については、ありません。2年度にわたる統合準備委員会の検討結果を尊重し、保護者への説明と理解を図っていく。

【その他の質問】  
○市内における、土地の埋め立てについて

下水道事業の今後の計画、見通しは？

計画変更も含め、できるだけ早期の整備を実現したい

荒川一秀



Q 有害鳥獣対策  
① 有害鳥獣の農産物等に対する被害状況は。  
② 今年の捕獲状況は。  
③ 本市の今後の方針は。

A 産業経済部長 ① H28年度は、1608アール、2772万円の被害報告がある。② ハクビシンを堅倉・小岩戸地区で4頭、カラスを市内全域で100羽、イノシシを花野井・中台・栗又四ヶ地区内で17頭捕獲した。③ 小美玉市鳥獣被害防止対策協議会を設立し、鳥獣被害に対する対応方針を定めた「小美玉市鳥獣被害防止計画」に基づいて、被害防止施設の整備や野生鳥獣の捕獲を進めている。④ 捕獲の実施主体である猟友会は市内に2団体あり、有害鳥獣駆除のため有害鳥獣捕獲隊を組織し捕獲活動を行っている。⑤ 狩猟者の高齢化対策として新たな支援策も検討したい。

Q 下水道事業について  
① 農業集落排水事業（農集）の経緯について。  
② 今年の事業について。  
③ 今後の計画、見通しについて（納場南部地区）。

A 都市建設部長 ① 平成7年に納場北部・南部、堅倉北部・南部・竹原、巴南部・中部・北部を計画し、平成15年に梶無地区を追加し、9地区を全体計画としてきた。② 花野井、栗又四ヶ地区とともに野田、竹原地区の整備を進める。③ 公共下水道へ計画変更し、法手続きを進め、早期の整備を実現したい。④ 既存農集施設の統合あるいは公共下水道へ編入していくなどの方策を検討する。⑤ 地域特性や経済性等に十分配慮し、整備手法や整備地域の優先度をしっかり選択し事業を推進していく。



# 先進地に学ぶ

## 研修視察の報告

### 議会全体

◆視察日：30年1月25日～26日

◆議員：

藤井敏生・荒川一秀・戸田見成  
 笹目雄一・関口輝門・小川賢治  
 福島ヤヨヒ・岩本好夫・長島幸男  
 幡谷好文・石井 旭・植木弘子  
 木村喜一・鈴木俊一・村田春樹



大和郡山市にて

### ◆研修先・内容

「転入・定住・家族の絆応援助成  
 金事業」について  
 (奈良県大和郡山市)

人口規模と人口構造を適切に維持し、地域の活性化と家族の絆の再生を図るために、若い世代の持ち家取得による転入・定住者に助成金を交付する取組みについて、研修しました。

「宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例」について  
 (京都府宇治市)

どのような課題を解決するため  
 に、この条例が制定されたのか、また、宇治茶の普及の取り組みやイベントの企画などについて、研修しました。

### 正副議長、委員長、議会運営、 百里基地・茨城空港対策合同

◆視察日：2月15日～16日

◆議員：

市村文男・藤井敏生・荒川一秀  
 笹目雄一・関口輝門・長島幸男  
 石井 旭・植木弘子・鈴木俊一  
 村田春樹

### ◆研修先・内容

「基地対策」について  
 (福岡県行橋市)

航空自衛隊基地が所在する小美玉市は、戦闘機の訓練などによる騒音被害や航空機事故への不安を日常的に感じている状況です。

本市議会として、安全、安心なまちづくりに向けて、有益な情報の収集や要望活動に努めるため「行橋市」の基地対策の取り組みや基地対策関係補助事業の活用策について研修しました。

### 基地の「運用状況」について

(航空自衛隊築城基地)

築城基地では戦闘機運用状況や、基地独自の取り組みとして、広報ラジオの配信や防衛講座、ふれあいコンサートを開催するなど、地域住民とのコミュニケーションや、理解を得るための取り組みの他、地元観光協会とレトルト「隊員食堂カレー」を共同で商品化するなど、基地と周辺自治体が共存共栄するための取り組みについて研修しました。



築城基地にて

湖北水道企業団



所管事務：水道  
構成市町村  
石岡市・小美玉市（玉里地区）

(千円)

	予算額	前年度比較	
		金額	増減率
収益的（収入）	1,679,917	1,665,623	0.9%
収益的（支出）	1,634,804	1,608,162	1.7%
資本的（収入）	18,887	12,529	50.7%
資本的（支出）	603,470	560,806	7.6%

石岡地方斎場組合



所管事務：斎場  
構成市町村  
石岡市・かすみがうら市  
小美玉市

(千円)

	予算額	前年度比較	
		金額	増減率
歳入・歳出	186,869	211,594	△ 11.7%
負担金	予算額	構成比率	
小美玉市	45,922	33.60%	
石岡市	67,281	49.23%	
かすみがうら市	23,462	17.17%	

茨城美野里環境組合



所管事務：ごみ処理  
構成市町村  
茨城町・小美玉市（美野里地区）

(千円)

	予算額	前年度比較	
		金額	増減率
歳入・歳出	584,451	592,986	△ 1.4%
分賦金	予算額	負担割合	
小美玉市	201,072	45.96%	
茨城町	236,448	54.04%	

霞台厚生施設組合



所管事務：ごみ処理  
構成市町村  
石岡市・かすみがうら市・茨城町  
小美玉市（小川・玉里地区）

(千円)

	予算額	前年度比較	
		金額	増減率
歳入・歳出	2,157,400	743,300	190.2%
負担金	予算額	負担割合	
小美玉市	406,294	26.86%	
石岡市	667,941	44.15%	
かすみがうら市	256,942	16.98%	
茨城町	181,623	12.01%	

※ H33.4 ごみ処理の広域化による供用開始を予定しています。

茨城地方広域環境事務組合



所管事務：し尿処理  
構成市町村  
水戸市・笠間市・茨城町  
小美玉市（美野里地区）

(千円)

	予算額	前年度比較	
		金額	増減率
歳入・歳出	235,515	230,653	2.1%
分担金	予算額	構成比率	
小美玉市	44,710	20.86%	
水戸市	37,115	17.32%	
笠間市	67,700	31.58%	
茨城町	64,817	30.24%	

湖北環境衛生組合



所管事務：し尿処理  
構成市町村  
土浦市・石岡市・かすみがうら市  
小美玉市（小川・玉里地区）

(千円)

	予算額	前年度比較	
		金額	増減率
歳入・歳出	644,173	659,273	△ 2.3%
分担金	予算額	構成比率	
小美玉市	151,049	24.09%	
石岡市	333,746	53.22%	
かすみがうら市	118,446	18.89%	
土浦市	23,829	3.80%	



## 第47回プレゼントクイズ

\*答えは議会広報第49号の中にあります。

問題は3つです。答えを書いて、下記の応募方法によりお送りください。正解した方の中から抽選で10名の方に、「キャトル・セゾン」(四季の里内)のお食事券1,000円分をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています。

- 問① 3月定例会で一般質問を行った議員は〇〇名？  
 問② 平成30年度の一般会計の当初予算額は〇〇〇億円？  
 問③ 3月9日の一般質問の傍聴者は〇〇名？

## ◇応募方法

はがき・FAX・Eメールにて、住所・氏名・クイズの答えを明記してご応募ください。  
 また、議会や本紙に対するご意見やご感想を併せてお寄せください。

## ◇応募〆切

平成30年5月24日(木)まで \*当日消印有効

## ◇応募先

〒319-0192 小美玉市堅倉835 “小美玉市役所 議会事務局”宛  
 FAX:0299-48-1199 Eメール:gikai@city.omitama.lg.jp  
 ☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用いたしません。

## 第46回クイズの当選者

32通のご応募をいただきました。  
 当選者は以下の方々です。

佐藤 耕子さん	平泉美代子さん
関 由枝子さん	吉倉 一郎さん
常島恵美子さん	吉田 良枝さん
八文字善一さん	小林 つるさん
清司 泰也さん	田村 美紅さん

## 第46回クイズの正解

- 問① 12月定例会で一般質問を行った議員は〇〇名？  
 [答→12名]  
 問② 今定例会で終了したのは「地域医療対策特別委員会」と「議会〇〇推進特別委員会」？  
 [答→改革]  
 問③ 表紙の写真は「第11回小美玉市〇〇〇議会」？  
 [答→子ども]

## 皆さんから寄せられた声です ~クイズ応募者、傍聴者の方から寄せられた声を掲載しています~

- ▶ 常陸太田市の様に「住みたい町」になる様に期待しています。少子高齢化の波は他人事ではないのです。具体的な政策をお願いします。(西郷地・男性)
- ▶ 毎回議会だよりを楽しみにしています。特に一般質問のQ&Aは、市内のことがいろいろわかって興味をもって拝読しています。10/20~21の「ヨーグルトサミット in おみたま」には、是非参加したいと思いました。(羽鳥・女性)
- ▶ 毎回読ませていただいています。中・高生が政治を学ぶのに最も身近な方法だと思うので、傍聴についてある程度記載していただきたい。(羽鳥・男性)
- ▶ 防災訓練に参加した息子が防災士の資格をもっていた。議員と一緒に訓練をともにしたが、本紙でその方が防災に関連する質問をしていて感心してた。本紙を身近に感じた。(上玉里・男性)
- ▶ 表紙(第48号)の子ども議会に参加された皆さん緊張されたと思いますけど、良い経験をされたと思います。大人になった時、きっと素晴らしい心の財産になると思いました。(羽鳥・女性)

ご意見・ご感想をお待ちしています

## ■ 議長通信 ■



▲ 第 4 回 TX 延伸に関する検討会議にて  
挨拶をする市村文男議長

### ● 2月21日：第4回TX延伸に関する検討会議

参加 7 市（つくば市・土浦市・かすみがうら市・石岡市・小美玉市・行方市・鉦田市）の正副議長が、小美玉市議会に集まり、TX（つくばエクスプレス）の茨城空港延伸についての期成同盟会を平成 30 年度設立に向けて検討しました。

今回、設立総会を平成 30 年 5 月 7 日に開催することで決定し、開催会場・出席者（招待者）・次第などについても協議決定しました。

## ◆ 次の定例会は、5月31日(木) 開会の予定です！

定例会程 日	会議等の主な内容	傍聴	
		可否	モニター （中継）
5月31日 (木)	本会議 (開会、議案説明)	可	有
6月6日 (水)	本会議（～8日） (一般質問、議案質疑)	可	有
11日 (月)	常任委員会（～13日）	要確認	無
18日 (月)	本会議 (報告、採決、閉会)	可	有

## 百里基地・茨城空港対策特別委員会 正副委員長が改選されました。

平成 30 年第 1 回定例会（H30.3.12 の百里基地・茨城空港対策特別委員会）において、正副委員長の辞職により選挙が行われ、互選により荒川一秀委員長、植木弘子副委員長に改選されました。

委員長 荒川 一秀 議員（右側）  
副委員長 植木 弘子 議員（左側）



▲ 就任のあいさつをする正副委員長

委員：笹目雄一・関口輝門・大槻良明・藤井敏生  
長島幸男・石井 旭・鈴木俊一・村田春樹

\* 議場（市役所本庁舎 3 階）での傍聴には、簡単な受付（氏名・住所等の記入）が必要です。

\* 委員会等の詳しい日程については、5 月 29 日に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

\* 傍聴は人数制限等によりお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

\* 定例会中の本会議（一般質問など）は、同時放映を行っております。本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所の 1 階ロビーに設置されている TV モニターでご自由にご覧いただけます（受付は不要）。



発行編集責任者 議長 市村 文男  
副委員長 委員 大槻 良明  
委員 谷仲 和雄  
副委員長 委員 小川 賢治  
委員 石井 好文  
委員 植木 弘子  
委員 村田 春樹

「市議会だより」においても、皆様から愛される情報誌となるように努力してまいりますので、ご理解をいただけますようお願い申し上げます。  
(幡谷好文)

### 編集後記